

# トイレのしつけ

## トイレ

仔犬の時には室内でペットシートや新聞紙で排泄する訓練をしても、成犬になると外で排泄させる方が多いようです。でも犬用トイレは成犬になっても使えるようにしておいた方が、雨の日や犬をおいてお出かけする時に助かります。

また、犬をお出かけに連れて行く場合には、「オシッコ」などの号令で排泄するように教えておくと、お出かけする直前に排泄を済ます事ができて便利です。

時々「大きくなったので外で排泄させようと思うけれどペットシートに慣れてしまってなかなか外でしてくれない。」とおっしゃる方がありますが、近所に犬に排泄させても良い場所がたくさんあれば別ですが、普通の町中ではむしろ排泄しない方が良いと思います。よその犬が自分の家の前にオシッコをかけていくのは誰しも気持ちの良いものではありませんから……。



また公園も、あまりたくさんワンちゃんが排泄すると臭いがきつくて、犬好きの私でさえ不快に感じることがあります。公園でもなるべく排泄はさせないようにした方がよいと思います。

外でさせる場合は、自宅の前や庭の決まった場所にさせるようにしつけましょう。これはお散歩に行く前

に、毎回必ずトイレにしたい場所に連れていき、「オシッコ」と声をかけます。犬がそこで排泄すれば誉めてやり、それから散歩に出かけます。10分位待ってもそこで排泄しなければ、散歩はやめて家にもどります。しばらくして同じ場所に連れていき、同じように「オシッコ」と声をかけます。排泄したら誉めてお散歩に行きますが、しなければ再び家にもどります。

めんどくさいでもこれを繰り返すことで犬は排泄を済ませればお散歩に行けるという事を学習します。このしつけが出来れば犬が路上で排泄している間、人目を気にしたり、ウンチの袋をぶら下げながら、歩かなくても済むのです。

当然の事ですが、外で排泄したウンチは必ず持って帰りましょう。無責任な飼い主さんのせいで犬がこれ以上いろいろな場所から閉め出されないためにも……。

## 仔犬のトイレのしつけ

仔犬が我が家にやってきたら、まず始めたいのがトイレのしつけです。トイレのしつけはワンちゃんを家に入れた瞬間から始まります。ですからワンちゃんを家につれて帰るのは十分時間がとれるとき（お仕事のあの方なら休暇中など）にしましょう。

## 仔犬をつれて帰る前に

今まで飼っていた人に、これまでどのような場所で排泄していたかを聞きます。できればこれまで使っていたものと同じタイプのトイレの容器や素材（ペットシートや新聞紙など）を用意します。また排泄物の匂いのついたペットシートや新聞紙を少しもらってきて新しいトイレに匂いをつけておきます。

## トイレの場所

家に帰ったらあなたが普段一番長い間過ごすリビングや寝室などの一室にトイレを置きます。そしてトイレを覚えるまでは仔犬が自由に歩き回れるのはこの部屋だけにします。

これは仔犬がトイレを覚えるまではあなたが十分に観察できるようにするためと仔犬がトイレから離れた

場所に行ってしまうとトイレがわからなくなり、失敗することを防ぐためです。トイレの場所は最終的にはあなたの都合の良い場所に移動すれば良いのです。

## 子犬をつれて帰ったら

仔犬を家につれて帰ったら、とにかくよく観察する事！ くんくん匂いを嗅いで部屋の隅の方に行ったり、くるくる回りながらお尻を突き出したり、お尻を床にくっつけるようなかっこうをしたら、「ストップ！」とか「まって！」と声をかけ素早くトイレにつれていき、優しく「トイレ」とか「オシッコ」といって排泄を促します。うまく排泄できたら思いっきりほめてご褒美をあげましょう。

また、寝て起きたとき、食事や水を飲んだ後、元気いっぱい遊んだ後などはワンちゃんが特によく排泄するときです。このような時間には必ずトイレにつれていき、同じように排泄を促します。

## 間違った場所で排泄してしまったら

もし仔犬が間違った場所で排泄してしまったら、それは仔犬の失敗ではなくあなたのミスです。ちゃんと観察していなかったか、タイミングをはずしたことを反省しながら仔犬には何も言わずに後片づけをしてください。

特に匂いが残っているとそこにまた排泄する可能性がありますので徹底的に匂いを取るようにします。そこに排泄できないように障害物を置くのも良いでしょう。もしその場所に繰り返し排泄するようでしたら、逆にそこにトイレを置いてしまうと良いよいでしょう。必ずそこでするようになったらトイレを少しずつ都合の良い場所に移動させます。

## 絶対に失敗しない方法

絶対に失敗しない方法が一つあります。それは仔犬の行動する範囲をすべてトイレにしてしまうことです。

仔犬をおいておく部屋を決めたらそこをすべてペットシートや新聞紙で敷き詰めます。サークル等を利用して部屋の一部にペットシートを敷き詰めてそこに仔

犬を入れておいても良いでしょう。仔犬の動き回れる範囲すべてがトイレですから失敗しようがありません。

そのうち仔犬が好んで排泄する場所にトイレをおき、その場所にしたときだけおもいきりほめてご褒美をあげます。違う場所でしたときには何も言わずに片づけます。ほかの場所で排泄しなくなってきたら、少しずつペットシートを敷く範囲を減らし、最終的にはトイレの部分だけにします。仔犬の選んだトイレの場所があなたにとって都合が悪ければ、子犬が完全にトイレを覚えた後で、少しずつ少しずつトイレの場所を移動させます。

## 間違ったしつけ方

ートイレ以外で子犬が排泄してしまった時、その場所に鼻をくっつけ匂いを嗅がせてお尻をたたくー

昔からよく言われてきたこの方法で多くの方が失敗しています。いつまでたってもトイレのしつけがうまく行かないのは何故でしょう？ 何故ならこの方法で人間の決めたトイレで排泄しなかったために叱られたということを理解できる仔犬はほとんどいないからです。多くの仔犬がたまたまその場所が悪かったと思って次々と別の場所で排泄をしたり、排泄することそのものを叱られたと勘違いして飼い主さんの目の届かないところでこそこそするようになります。

そればかりか飼い主さんが正しいトイレの場所についていって排泄を促しても、叱られることを恐れて、飼い主さんの見ている間は排泄を我慢するようになってしまうのです。こうなったらもう悪循環の繰り返しで、まず排泄する事そのものを責めているのではないことを仔犬に理解させる事から始めなければなりません。

訳もわからない仔犬を叱ったりたたいたりする方法では仔犬にいやな思いをさせるばかりか結局遠回りをしてしまうのです。

ペーパーは株ペット・ペット社が提供する

PET LOVERS' FORUM (<http://www.pet-vet.or.jp>)で、もみの木動物病院 村田香織先生が提供されたものを一部改編して作成しております。

イラスト著作：くぼじょうこ

このペーパーは下記当院のインターネットホームページで24時間無料で取り出せます。また、ホームページには他にも様々な情報が掲載してありますので、ぜひご覧ください。



Copyright (C) 2001 Tatsuya Fukuyama DVM, AFP IKI ISLAND VETERINARY CLINIC.  
Tel 0920-47-6767 Fax 0920-47-0350 e-mail: foffice@bronze.ocn.ne.jp  
<http://www.ikikoku.com/pet.html>